

茅ヶ崎中学校第二方面校（仮称）整備事業

早渕中学校整備事業の概要

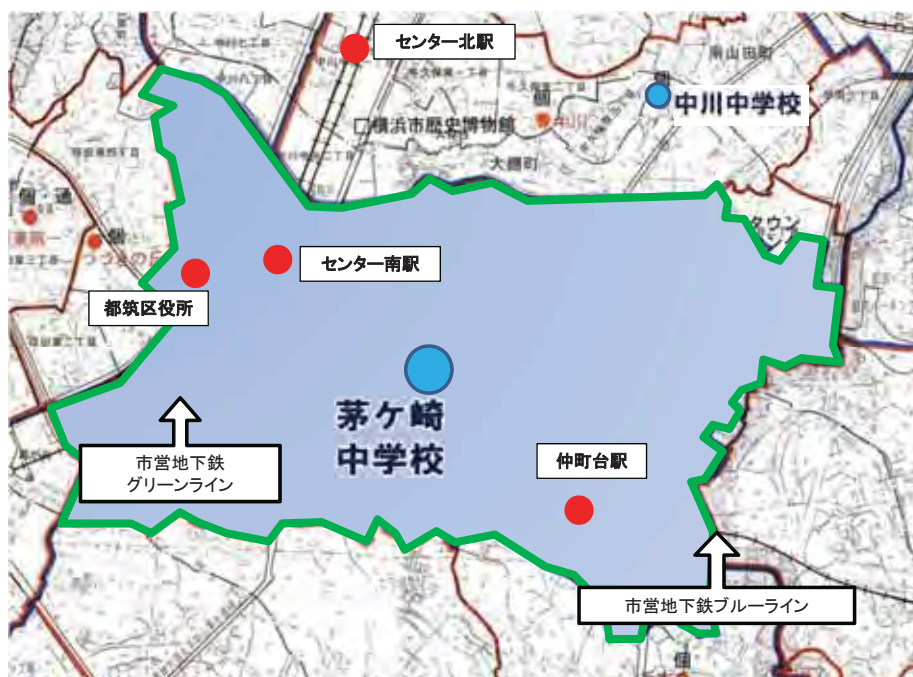
- I 事前評価
- II 事後評価
- III 事業の概要



I 事前評価

1 茅ヶ崎中学校の当時の通学区域図（事前評価実施年度＝平成19年度）

【分離前】



2 平成18年度の義務教育人口推計と茅ヶ崎中学校第二方面校の建設の経緯

学校名		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
茅ヶ崎中	生徒数	950	1,040	1,124	1,200	1,219	1,270	1,288
(28CR)	学級数	25	28	29	31	32	33	34

不足教室対策の検討

- ◆茅ヶ崎中学校の増築 = 増築スペースがない
- ◆周辺校との通学区域調整 = 周辺校も生徒数が増加傾向であり調整が困難



茅ヶ崎中学校第二方面校(早淵中学校)の建設

3 茅ヶ崎中学校第二方面校 (早淵中学校の概要)

設置場所 : 都筑区早淵二丁目4番

開校予定年月日 : 平成22年4月1日

校地面積 : 19,068m²

新設校の施設等の概要

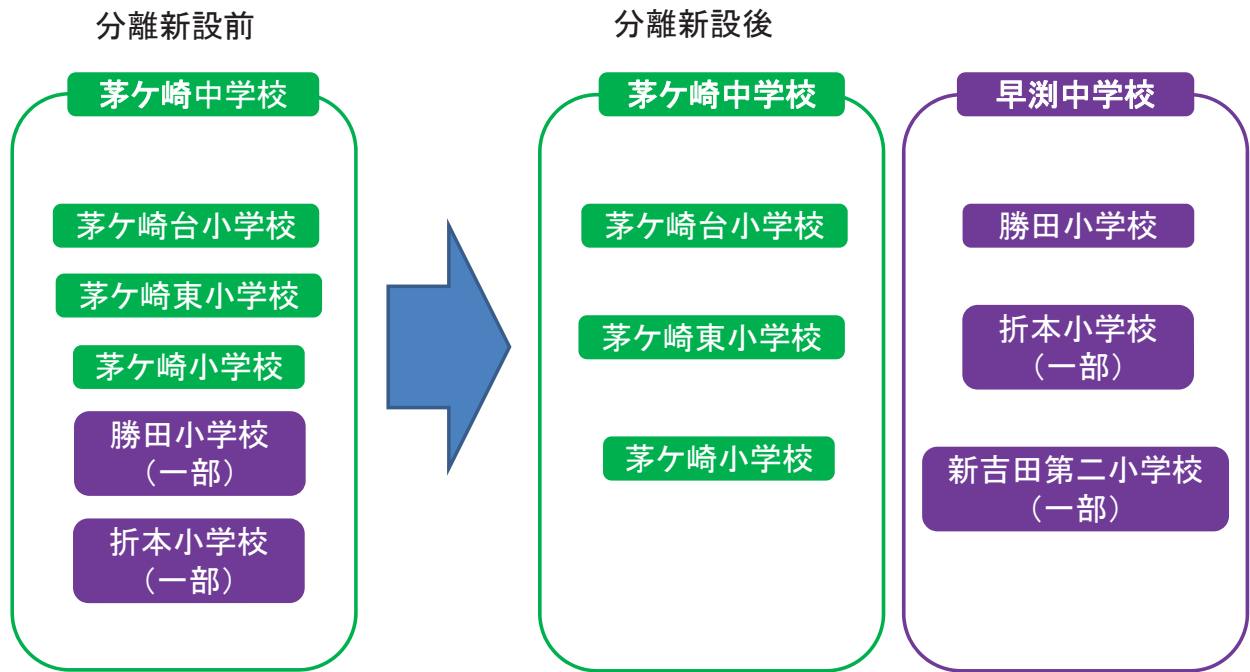
■普通教室 : 19教室

■個別支援教室 : 3教室

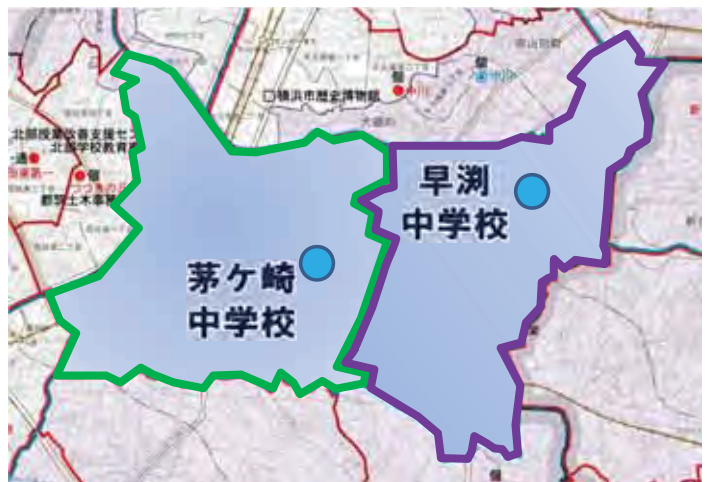
■特別教室 : 13教室

■その他 : 多目的室、室内運動場、プール、格技場、部室

4 分離新設前と分離新設後の関係小学校



5 分離新設後のそれぞれの通学区域





II 事後評価

開校前年度の推計と現在の推計

		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
平成21年5月1日現在 検討推計	早渕中	生徒数	426	501	545	558	557	549
		学級数	12	14	15	15	15	15
	茅ヶ崎中 (24教室)	生徒数	759	790	744	714	708	695
		学級数	21	22	21	20	20	19

		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
平成25年5月1日現在 実数及び推計	早渕中 (19教室)	生徒数	396	453	505	532	558	539	541	528	553
		学級数	11	13	14	15	15	15	15	15	16
	茅ヶ崎中 (24教室)	生徒数	769	817	802	811	815	809	801	800	785
		学級数	21	22	21	22	22	21	21	21	21

早渕中学校は、年度により多少の差異はありますが、生徒数は概ね推計どおりに推移しています。

また、茅ヶ崎中学校は、通学区域内に当初見込んでいなかった開発があったため、推計に比べ若干生徒数が増加しています。

III 事業の概要

1 事業概要

所在地	横浜市都筑区早渕二丁目4番1号
総工事費	24億8,925万円 (建物21億5,796万円+校地3億3129万円)
工事期間	(建物) 平成20年9月26日 ～ 平成21年12月25日 (校地) 平成21年10月5日 ～ 平成22年 3月26日



位置図

2 施設概要

2-1 施設概要

- ・敷地面積 19,068㎡
- ・建築面積 5,710㎡
- ・延べ床面積 11,314㎡
- ・構造(校舎棟) 鉄筋コンクリート造3階建て
(屋内運動場棟) 鉄筋コンクリート造一部2階建て
- ・高さ 11.75m (3階部分)

2-2 整備諸室

- ・普通教室 (19CR)
- ・個別支援教室 (3CR)
- ・特別教室 (13CR)
第一・第二理科室、第一・第二音楽室、美術室、金工木工室、調理室、被服室、メディアゾーン(図書室・視聴覚室・コンピューター室)、教育相談室、進路相談室
- ・その他
管理諸室(職員室、校長室、保健室等)、体育施設(屋内運動場、武道場、プール等)、その他諸室(倉庫等)、地域交流室、多目的室

3 施工者

建築工事	松尾・石井・土志田建設共同企業体
電気設備工事	藤澤・日宝建設共同企業体
衛生設備工事	南設備工業(株)
昇降機設備工事	東芝エレベータ株式会社神奈川支店

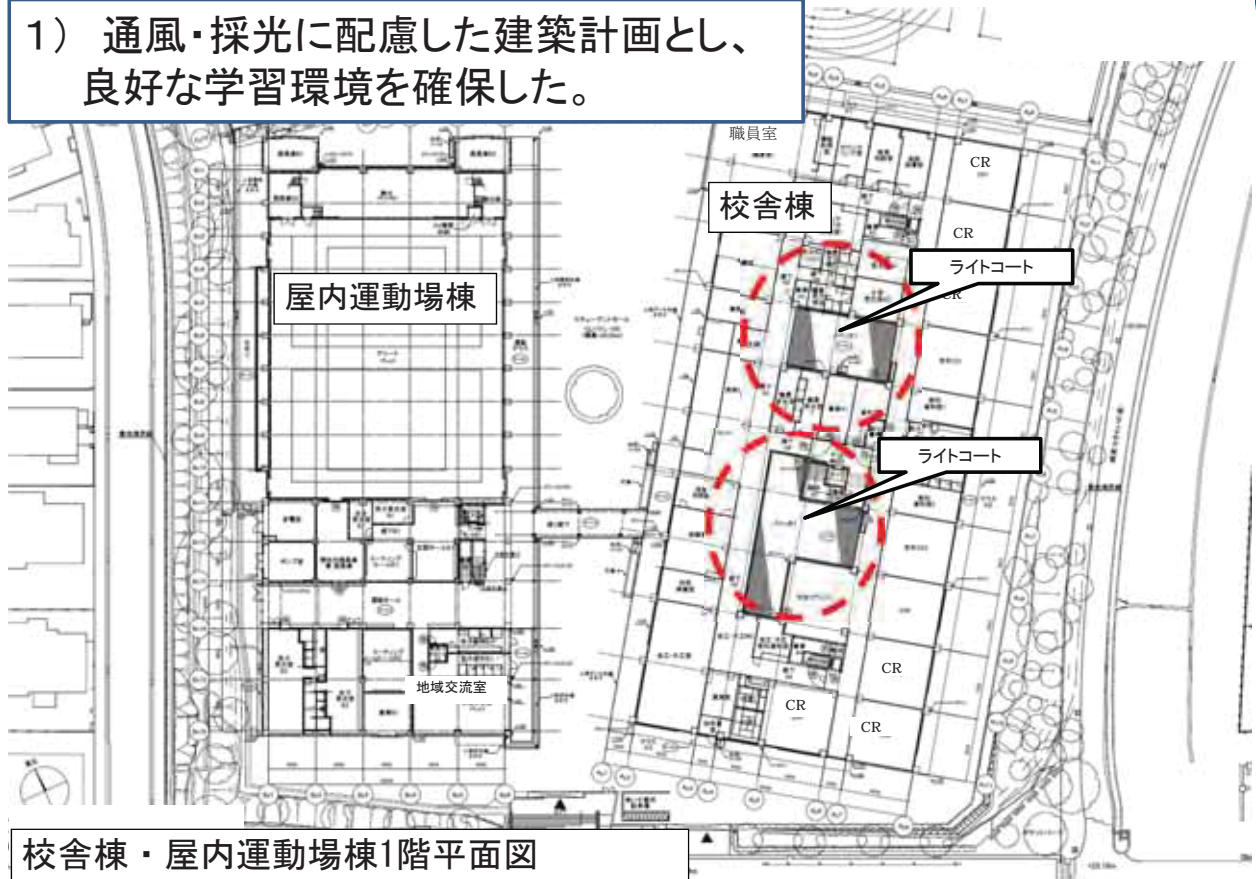


4 建物計画

■ 施設の主な特徴

- 1 通風・採光に配慮した建築計画とし、良好な学習環境を確保した。
- 2 校舎を3階建てにするなど、周辺に配慮した計画とした。
- 3 屋内運動場と地域交流室を近接して配置し、地域の利用を考慮した。
- 4 図書室とパソコン室を一体的に活用できるメディアセンターを設けた。
- 5 緑豊かな学校とした。

1) 通風・採光に配慮した建築計画とし、
良好な学習環境を確保した。



校舎棟・屋内運動場棟1階平面図



2) 校舎を3階建てにするなど、
周辺に配慮した計画とした。



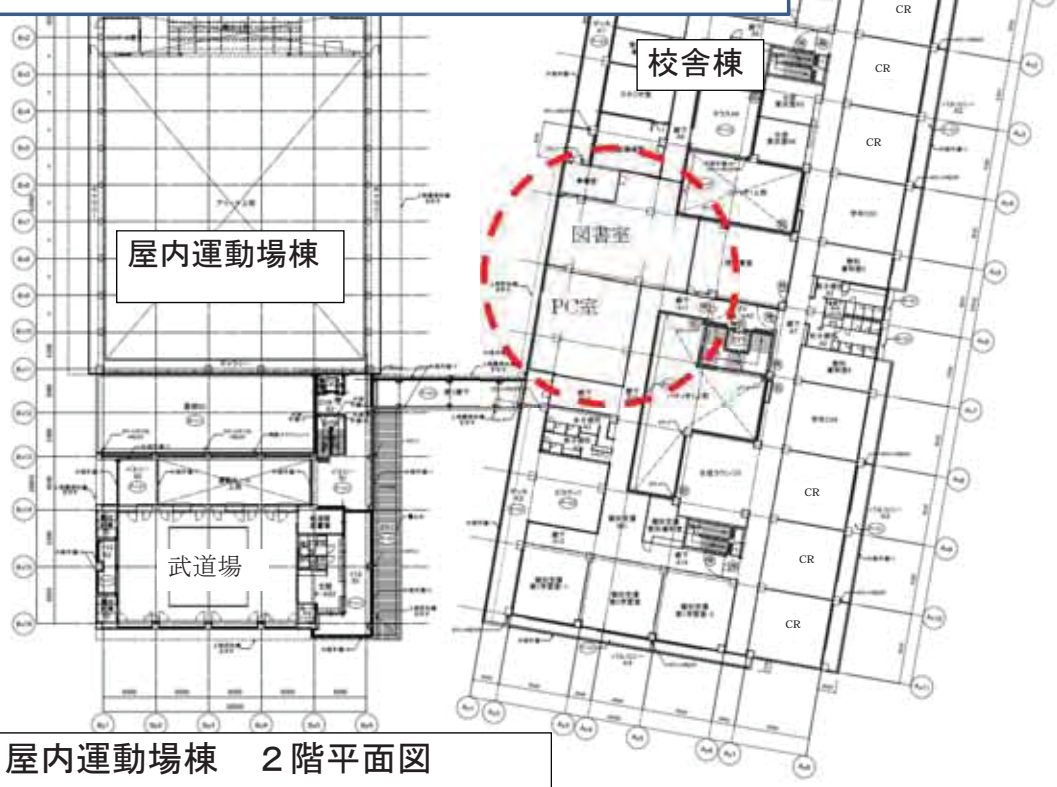
校舎棟・屋内運動場棟 3階平面図

3) 屋内運動場と地域交流室を近接して
配置し、地域の利用を考慮した。



校舎棟・屋内運動場棟 1階平面図

4) 図書室とパソコン室を一体的に活用できるメディアセンターを設けた。



校舎棟・屋内運動場棟 2階平面図



図書室とパソコン室を一体的に活用しできるメディアセンターを設けた。

PC室入口

メディアセンター
(図書室、パソコン室接続状況)

5) 緑豊かな学校とした。

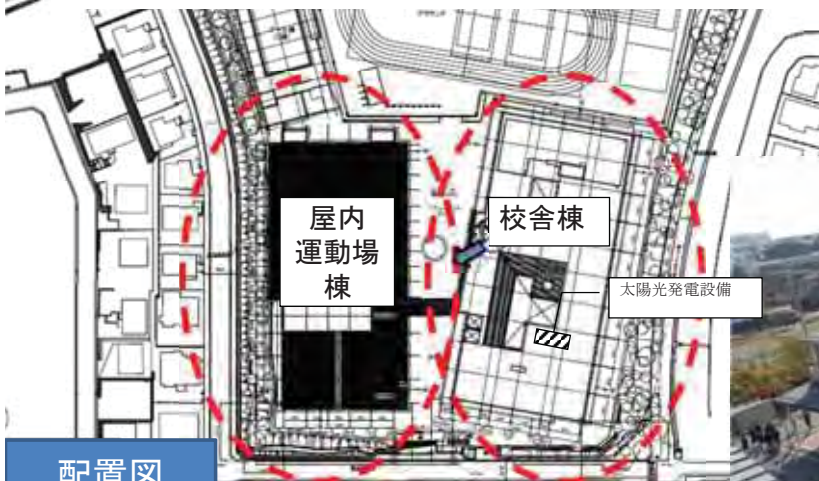


5 配置等の工夫



1) 建物の配置計画

・屋内運動場、武道場、部室を1棟にまとめ、校舎棟とともにコンパクトなまとまりのある形状としました。



校舎棟と屋内運動場棟を
行き来しやすいように
渡り廊下を設置した。

配置図

渡り廊下





屋内運動場



武道場



プール



2) 特殊な材料、工法を極力用いず、汎用性の高い材料、工法を用いました。



■外部仕上げ

<校舎棟>

屋上：アスファルト防水 保護コンクリート
断熱材：硬質ポリエチレンフォーム板
外壁：コンクリート打ち放しの上、吹付タイル



■内部仕上げ<代表的な部屋>

< 普通教室 >

天井：化粧吸音石膏ボード
壁：シナ合板目透し張り
巾木：ビニル巾木
床：ビニル床タイル



＜ 理科教室 ＞

天井：化粧吸音石膏ボード
壁：シナ合板目透し張り
巾木：ビニル巾木
床：ビニル床シート張り
(耐酸ビニル系)



＜ 金工木工教室 ＞

天井：化粧吸音石膏ボード
壁：シナ合板目透し張り
巾木：ビニル巾木
床：フローリング張

6 環境への配慮

1) 太陽光発電設備を屋上に設置し、環境に配慮しました。

子供たちに環境問題を身近に感じてもらうために、太陽光発電設備を設置



2) 雨水貯水槽を屋内運動場棟に設置し、建物に降った雨水を
中水としてトイレに使用しました。

